



**11月7日(土)**

9:30~11:00 セッションF: 企画セッション

**「北京+25」とジェンダー統計**

コーディネータ・座長: 杉橋やよい (専修大学)

1. 伊藤陽一 (東北・関東支部)

「北京+25」におけるジェンダー統計の成果と課題

2. 橋本美由紀 (高崎経済大学非常勤講師)

家計サテライト勘定に関するUNECEの新たな指針と日本の試み

3. 杉橋やよい (専修大学)

分布特性値による男女間賃金格差の検討

11:30~12:50 セッションA: 共通論題セッション (学会本部企画)

**国勢調査の100年**

コーディネータ: 全国プログラム委員会

座長: 金子治平 (神戸大学)

1. 阿向泰二郎 (総務省統計局)

令和2年国勢調査の実施について

2. 上藤一郎 (静岡大学)

ベルギーにおける第1回国勢調査と A. Quetelet

14:10~16:10 セッションI: 一般報告

コーディネータ: 村上雅俊 (阪南大学)

1. 泉 弘志\* (関西支部)・戴 艶娟 (広東外語外貿大学)・李 潔 (埼玉大学)

国際産業連関表による日本の剰余価値率の計測—国際価値の理論を踏まえて

2. 李 潔 (埼玉大学)

SNAとMPSの主要マクロ指標の比較

3. 藤井輝明 (大阪市立大学)

通貨プレミアと幕末開港期の日本両の価値推計

4. 池田 伸\* (立命館大学)・田中 力\* (立命館大学)

有意性検定論再々考: 歴史と課題

(注) \*印は報告者 (以下同様)

**11月8日(日)**

**9:30～11:30 セッションE：企画セッション**

**労働・生活・福祉問題と統計**

コーディネータ・座長：水野谷武志（北海学園大学）

1. 伊藤陽一（東北・関東支部）

COVID-19 パンデミックによる国際的貧困・格差・生活苦の増加と展望

2. 宮寺良光（岩手県立大学）

既集計の公的統計データを用いた児童虐待発生社会要因に関する分析

3. 坂西明子（立命館大学）

東京圏の就業と居住地の変化

4. 村上雅俊（阪南大学）

世帯の働き方の組み合わせで見るワーキングプアー2007年『就業構造基本調査』  
匿名データを利用してー

**13:00～14:00 セッションD：企画セッション**

**人口減少社会における地域の統計分析**

コーディネータ・座長：菊地 進（東北・関東支部）

1. 丸山洋平（札幌市立大学）

地域人口の再生産指標に人口移動の影響を反映させる試み

2. 新井郁子\*・西内亜紀（公益財団法人 統計情報研究開発センター）・草薙信照（大阪経済大学）

中部国際空港が周辺地域に与えた影響ー地域メッシュ統計による分析，関西国際空港との比較ー

**14:30～16:00 セッションH：企画セッション**

**国民経済計算・国際収支の改訂に向けた諸問題**

コーディネータ：櫻本 健（立教大学）

1. 武田英俊（京都大学 大学院総合生存学館）

暗号資産のマクロ経済統計における取扱い：国際収支統計を中心に

2. 萩野 覚（総務省統計委員会）

グローバリゼーションとSNA

3. 櫻本 健（立教大学）

2025SNA 導入に向けた産出額補正の検討

## お知らせとお願い

### 【Web 報告会 参加希望の方々へ】

1. Web 報告会は Web 会議ソフトウェア ZOOM を用いて実施します。報告者・聴講者・座長・コーディネータの方におかれましては、あらかじめミーティング用 ZOOM クライアントのインストール（無料）をお願いいたします。（過去にインストールされ、その後に利用していないという方は、ソフトウェアのアップデートをお願いいたします。）すでに有料の ZOOM アカウントを所持している方については改めてインストールの必要はありませんが、ZOOM のアップデートは済ませておいてください。

### 【Web 報告会 報告者・座長・コーディネータの方々へ】

1. 報告者・コーディネータ・座長へ Web 報告会当日の実施要領を別途配布します。
2. Web 報告会の報告者は、報告に用いるパワーポイント他資料を PDF ファイルに事前に変換いただきますようお願いいたします。各セッションの参加者がどのような端末でアクセスされるかを大会本部で把握できないことによる処置だどご了承ください。また、できる限り PDF 変換後の資料を用いてご報告いただきますようお願いいたします。
3. Web 報告会の報告者ならびにコーディネータ、座長については、上記 Web 報告会プログラムにあるセッション開始時間の 20 分前からミーティングルームへアクセス可能です。種々調整の必要があるため、できるだけ早くアクセスしてください。その際、カメラ ON・マイク ON でアクセスしてください。事前にお送りする実施要領の確認をお願いいたします。
4. Web 報告会の各報告者の報告時間は質疑を含め原則 1 報告 30 分とします。企画セッションでは、報告時間の配分・運用が異なる場合があります。詳しくは各セッションのコーディネータ、または座長にご確認・調整ください。
5. Web 報告会で利用予定の各種ファイルについては、事前にコーディネータ・座長にお送りいただき、セッションのスムーズな運営にご協力いただきますようお願いいたします。

### 【Web 報告会聴講者の方々へ】

1. 2020 年 9 月 12 日ー10 月 11 日の期間を設けて、Web 報告会への参加希望者を募集します。非会員については原則参加不可としますが、第 64 回全国研究大会プログラムに報告者として氏名の記載のある非会員については参加可とします。団体会員については登録会員以外に 5 名を上限として参加を可とします。
2. 各セッションを聴講される方はセッション開始時間 5 分前よりアクセスしてください。その際には、カメラ OFF・マイク OFF でアクセスいただきますようお願いいたします。
4. 不測の事態により Web 報告会が予定通り開催できない場合には、電子メールや直接の電話などにて本会の対応をお知らせします。
5. Web 報告会に関わる追加的なお知らせ事項等については学会ホームページ、メーリングリストにて行います。

### 【Web 報告会後の予定】

1. 報告者（Web 報告会で報告される方，報告されない方含む）は，今後電子メールでお知らせする要領で，『第 64 回全国研究大会報告集』（仮題）の原稿の送付をお願いいたします。原稿の締め切りを12月10日としています。ページ数は1報告当たり2～4頁としています。なお，課題や仮説の開示だけではなく報告の結論を必ず含めた論述形式として構成してください。原稿のレイアウト等については別途お知らせします。

経済統計学会 2020 年度全国研究大会プログラム委員

委員長 村上雅俊（関西支部）

副委員長 小川雅弘（関西支部）

委員 水野谷武志（北海道支部） 鈴木雄大（北海道支部）

伊藤伸介（東北・関東支部） 尹 清洙（九州支部）